

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		「笑顔うずまくまちに！」なるとワールドカフェ開催事業		担当部署	企画総務部 企画課	
総合計画体系				根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり				
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なると		事業期間	開始	平成 ▼ 26 年度
(小項目)		市民参画・市民協働				
施策	1	市民参画・市民協働の推進			終期	未定 ▼
基本事業	1	市民参画と協働の意識醸成と体制づくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 18歳から45歳までの鳴門市民または鳴門市に関わりのある方等							
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市に在住もしくは関わりのある若者に、鳴門市のこれからについて考える場を提供し、それを通じて若者のまちづくりに対する意識醸成を行い、今後の鳴門市を担う若年層のひとづくりへとつなげていく。							
成果目標	事業目標の達成度合	指標名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		アンケートでワールドカフェに参加して「とても良かった」「良かった」の割合		80	80	80	80	80	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	平成25年度ワールドカフェを3回開催した。第1回と3回は若者対象で、第2回は女性対象で実施。開催場所も第1回は老人福祉センターで開催したが、第2回、第3回はひかりやギャラリーで開催し、参加者の話しやすい環境づくりに努めた。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 開催回数		3	1	1	1	回	
	2 参加者数		53	20	20	20	人	
成果指標 <small>対象にどのような効果があつたかを示す指標</small>	アンケートでワールドカフェに参加して「とても良かった」「良かった」の割合		100	—	—	—	%	
	目標達成率(実績/目標)		125.0	—	—	—	%	

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	0	116	35	35	35	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	0	116	35	35		35
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	1,955	652	652	652	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)		0.3	0.1	0.1	0.1		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	2,071	687	687	687	千円	

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	・ワールドカフェを継続で1回開催。気軽に市政参加できる場として継続実施する。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 市民参画・市民協働の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要な不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要な不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 事業対象は適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/>		⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑥ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10				

◎今後の方向性(ACTION)

課題	ワールドカフェの手法は、若い人の意見を気軽に引き出すには良い場ではあるが、その意見を市政に活かしていくためには、また違ったかたちでのワークショップを行う必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼ ▼			
	どのように改革するのか	若者等を対象にした違った形の広聴事業の実施を検討していく。今年度は事業評価を大学生による視点で行い、鳴門市の事業について若者から意見をいただく。			